

# 学習のしおり



1. 目次
2. 国語
3. 社会
4. 数学
5. 理科
6. 英語
7. 音楽
8. 美術
9. 保健体育
10. 技術  
家庭



2026年度

3年

河内長野市立千代田中学校

●学習目標

○知識・技能

漢字などの使い方を理解し、文字を楷書で丁寧に書く。また言語の仕組みに気づく。  
古典を中心とした伝統的言語に触れるとともに、言葉の特徴やよきまじりを理解する。

○思考・判断・表現

本や文章に関心を持ち、内容を捉え自分自身のものの見方や、考え方を広める。  
目的や意図に応じて文章の構成を考え、自分自身の考えや気持ちを文章にする。  
目的や場面に応じて工夫して話し、相手の意図を考え、話題の方向を捉え積極的に会話に参加する。

○主体的に学習に取り組む態度

日々の学習に前向きに取り組む、言葉がもつ価値に気づき、言語文化を大切にして、思いや考えを伝えようとする。

●学習を進めるに当たって

<p>使用教材</p>	<p>教科書 中学校国語3 光村図書 教科書 中学書写 教育出版 副教材 漢字練習ノート 東京法令出版 副教材 入試漢字ドリル 正進社 副教材 リハーサル 浜島書店</p>	<p>持ち物</p>	<p>○毎時間必要なもの 教科書・ファイル・入試漢字ドリル ○必要に応じて準備するもの 漢字練習ノート・書写の教科書</p>
<p>学習の進め方</p>	<p>○ 漢字 漢字を丁寧に書き、正確に理解するために、小テストを繰り返し行うことで知識の定着を目指します。</p> <p>○ 音読 声を出して読むことで、文章のリズムを理解し、聞き取る力を養います。</p> <p>○ 読解 内容の正確な把握ができるように、細かな表現を理解する時間をとります。</p> <p>○ 発表 友達の話聞き、自分自身がどう考えるかを言葉にできる力を養います。</p> <p>○ 書写 毛筆の書写・硬筆の書写ともに学習します。</p>		
<p>学習上の留意点</p>	<p>*新しく学習する漢字は、形や読み、部首など確認しながら覚えるようにしてください。</p> <p>*新しい単元に入る時は、教科書をじっくり読むことから始めてください。 ・言葉の意味やわからないところがあれば調べましょう。 ・登場人物の気持ちや筆者の意見を読み取ることを心掛けましょう。</p> <p>*自分の考えを積極的に発表してください。 ・人の話をしっかり聞き、自分の意見と比べることで自分の考えを深めてください。</p> <p>*プリント(ノートの代わり)はただ単に黒板を写すことではありません。見返したときに授業を思い出せる自分だけのプリントを作る努力をしてください。 ・他の人の考えや、新しい知識などはメモを取っておくことが大切です。</p> <p>*国語の問題には、決まった答えが1つとは限らないので、ワークで学習する時間は、「自分の力で解く」ことを意識し、自分の「解答」を作ってください。</p>		

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	世界はうつくしいと	中間テスト 期末テスト	知識 技能	○伝統的な言語の文化に積極的にとりくもうとしている ○言語表現における効果や技能を理解している ○授業に取り組む姿勢 ○提出物（点検） プリント・漢字練習等 ○発表 ○定期テスト ○小テスト
5	握手			
6	学びて時に之を習ふ 説得力のある構成を考えよう 作られた「物語」を超えて			
7	俳句の可能性 俳句を味わう 言葉の釣り糸を垂らす			
8				
9	挨拶 故郷			
10	複数の意見を読んで、考えよう			
11	初恋	中間テスト 期末テスト	思考 判断 表現	○他人の話の内容を的確につかんでいる ○説得力のある話ができる ○適切な言葉を選ぶことができる ○丁寧な文字を書こうとしている ○表現上の工夫や、語句のまとまりを理解することができる ○文章を読んで自分の意見を持つことができる ○授業に取り組む姿勢 ○提出物（点検） ノート プリント・漢字練習等 ○定期テスト ○発表 ○小テスト
12	和歌の世界 古今和歌集仮名序 君待つと			
1	夏草 古典名作選 それでも、言葉を			
2	温かいスープ アラスカとの出会い 律儀な桜 わたしを束ねないで	期末テスト	主体的に学習に取り組む態度	○意欲的に授業に参加している。 ○家庭学習の課題を期限や条件に沿って行うことができる ○自分の思いや考えを伝えようとしている ○暗唱などの発表課題に前向きに取り組んでいる ○授業に取り組む姿勢 ○提出物（点検）ノート・プリント・漢字練習等 ○定期テスト ○発表 ○小テスト
3	三年間の歩みを振り返ろう 学習を振り返ろう			
＊「読書」・「情報」・「漢字」・「文法」は適宜学習します。 ＊「書写」実施時間は、事前に連絡します。 ＊「書くこと」に関する単元は、課題にします。				

\* 授業内容・順序については、進度よって前後させることがあります。

## ●学習目標

○ 我が国の国土と歴史、現代の政治、経済、国際関係等に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

<知識・技能>

○ 社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを議論したりする力を養う。

<思考・判断・表現>

○ 社会的事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土や歴史に対する愛情、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

<主体的に学習に取り組む態度>

## ●学習を進めるに当たって

使用教材	「中学生の歴史」 帝国書院 「公民的分野」 日本文教出版	持ち物	・教科書 ・ファイル ・用語集 ・ワーク など
学習の進め方	<p>《確かな学力を身につけよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業を前向きな姿勢で集中して受けることができるようにしておく。</li> <li>○ 発問に対して、積極的に考え、自分の意見を言えるようにする。</li> <li>○ 作業を丁寧に行い、資料を活用し、まとめる力を身に付けるようにする。</li> <li>○ 単元テストを定期的に行い、知識の定着を図る。</li> </ul> <p>《家庭学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 予習・復習を大切にし、授業で学習した内容を家庭で確認し、整理しておく。</li> <li>○ ニュースや新聞等を見る習慣をつける。</li> </ul> <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業の内容や用語などの意味をまとめて理解しておく。</li> <li>○ グラフや表などの統計資料や歴史の史料の読み取りをできるようにしておく。</li> <li>○ 時間内で解答できるように、時間を意識して解答に挑戦する。</li> </ul>		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 持ち物を忘れずに持ってくるようにする。</li> <li>○ 聞かるとき、話し合うとき、意見を言うとき、考えるときなど、その場に応じて学習に参加する。</li> <li>○ 基礎基本の定着を意識することと、さらに相互関係や因果関係など、他との関連性についても意識して学習する。</li> </ul>		

学習計画		評価に当たって			
月	単元計画		試験	評価の観点	評価の場面・方法
	歴史的分野	公民的分野			
4	5.帝国主義と日本 6.アジアの強国の光と影	第1編 私たちと現代社会 第1章 私たちが生きる現代社会	中間テスト 期末テスト	知識技能 ・学習内容に関する知識をもとに、その内容を理解している。 ・諸資料から学習内容に関するさまざまな情報を効果的に調べまとめている。	・ファイル ・定期テスト ・提出課題
5	第5章 二度の世界大戦と日本 1.第一次世界大戦と民族独立の動き 2.高まるデモクラシーの意識	第2章 現代社会の見方・考え方			
6	3.戦争に向かう世論 4.第二次世界大戦の惨禍				
7	第6章 現在に続く日本と世界 1.敗戦から立ち直る日本 2.世界の多極化と日本の成長 3.これからの日本と世界	第2編 私たちの生活と政治 第1章 個人の尊重と日本国憲法  第2章 国民主権と日本の政治  第3編 私たちの生活と経済 第1章 市場の働きと経済	思考判断表現 ・社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連について考察している。 ・社会的事象について、多面的・多角的にとらえ、課題の解決に向けて、思考・判断したことを表現している。	・ファイル ・定期テスト ・提出課題	
9					
10					
11		中間テスト	主体的に学習に取り組む態度 ・学習した内容について、自分でまとめている。 ・学習した内容に対して、自分の意見を持っている。 ・社会的事象との関わりについて、よりよい社会の実現を視野に、そこで見られる課題を主体的に追求、解決しようとしている。	・授業に取り組む態度（・話し合い活動） ・ファイル ・提出課題	
12		期末テスト			
1	第2章 国民の生活と政府の役割  第4編 私たちと国際社会 第1章 現代の国際社会と課題	期末テスト			
2					
3	第2章 私たちの課題				



学習計画		評価に当たって	
月	単元計画	評価の観点	評価の場面・方法
4	1章 文字式を使って説明しよう 1節 多項式の計算 2節 因数分解	主体的に学習に取り組む態度	○意欲関心をもって課題に取り組んでいる。 ○ノートに授業内容を整理している。 ○家庭学習を行うことができる。 ○提出物を、期日までにやりとげ、提出する。
5	3節 式の計算の利用 2章 数の世界をさらにひろげよう		
6	1節 平方根 2節 根号をふくむ式の計算		
7	3節 平方根の利用	思考判断表現	○事象を数学的な推論の方法を用いて論理的に考えたり説明することができる。 ○数学的知識・技能を使って新たな課題に取り組み、解決方法を表現できる
9	3章 方程式を利用して問題を解決しよう 1節 2次方程式とその解き方 2節 2次方程式の利用		
10	4章 関数の世界をひろげよう 1節 関数 $y = ax^2$ 2節 関数 $y = ax^2$ の性質と調べ方		
11	5章 形に着目して図形の性質を調べよう 3節 いろいろな関数の利用	知識技能	○文字式の計算や方程式が解ける。 ○数の関係を表、式、グラフに表すことができる。 ○図形に関する技能を身につけている。 ○定義を正確に理解できる
12	1節 相似な図形 2節 平行線と比 3節 相似な図形の面積と体積		
1	6章 円の性質を見つけて証明しよう 1節 円周角の定理 2節 円周角の定理の利用		
2	7章 三平方の定理を活用しよう 1節 三平方の定理 2節 三平方の定理の利用 8章 集団全体の傾向を推測しよう 1節 標本調査	学年末テスト	

●学習目標

- 自然界の様々な現象に対する関心を高めよう。
- 目的意識を持って観察・実験などをおこない、科学的に調べる力をつけよう。
- 自然の事物・現象についての理解を深めよう。
- 科学的な見方や考え方を養い、自分の考えを表現する力をつけよう。

●学習を進めるに当たって

<b>使用教材</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科書 「未来へひろがるサイエンス3」 啓林館</li> <li>○ ワーク 「理科の自主学習 3」(新学社) 「3年間の総整理問題集」(正進社)</li> </ul>	<b>持ち物</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教科書</li> <li>○ ノート</li> <li>○ ワーク</li> <li>○ タブレット</li> </ul>
<b>学習の進め方</b>	<p><b>《確かな学力を身につけよう》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自然の様々な現象に興味・関心を持とう。</li> <li>○ 学習の目標をとらえ、授業は真剣に取り組もう。</li> <li>○ 観察・実験レポートはわかりやすく工夫して書こう。</li> <li>○ 宿題はもちろん、自分で課題を見つけ、家庭学習をしっかりとやろう。</li> <li>○ わからないところは、自分で調べたり、誰かに質問したりして、解決しよう。</li> </ul> <p><b>《家庭学習》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 復習はその日のうちに行い、授業を思い出しながら、教科書やノートなどをもう一度見直す。 (わからないところはそのままにしないでどンドン質問しよう)</li> <li>○ ワーク、教科書やeライブラリなどの問題を解いてみる。</li> </ul> <p><b>《定期テスト》</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ テスト範囲は、テスト一週間前には通知します。</li> <li>○ 教科書・ワークなどをよく見直し、十分に理解しておこう。</li> <li>○ 問題練習をできるようにするまで、繰り返しやろう。</li> <li>○ 学習計画をきちんとたてて、実行していこう。</li> </ul>		
<b>学習上の留意点</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 授業の持ち物は、必ず授業が始まる前に用意しておこう。</li> <li>○ 理科室への移動はチャイムの鳴る前に完了しておこう。</li> <li>○ 授業は真剣に、集中して、積極的に取り組もう。</li> <li>○ 先生や発表者の話をしっかり聞こう。</li> <li>○ 実験によっては危険な薬品を使うことがあります。また、ガラス器具や危険をとまなうものもあります。先生の指示がある前から器具に触れたり、勝手なことをしないこと。また、実験中もふざけないこと。</li> <li>○ 実験等での活動の中で、協力して取り組みましょう</li> </ul>		

学習計画		評価に当たって					
月	単元計画	試験	評価の観点 評価の場面・方法				
4	「生命」 生命の連続性 1章 生物のふえ方と成長 2章 遺伝の規則性と遺伝子	中間テスト 期末テスト	知識 技能 ○自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則等を理解している。 ○生徒が 自然の事物・現象についての観察, 実験の基本操作を習得している。 ○観察, 実験の計画的な実施, 結果の 記録や整理, 資料の活用の仕方などを身に付けている。	・テストの知識・技能の観点 ・小テストの知識・技能の観点 ・実験レポート ・実験中の態度など			
5	3章 生物の種類の多様性と進化						
6	「物質」 化学変化とイオン 1章 水溶液とイオン 2章 電池とイオン						
7							
8							
9	3章 酸・アルカリと塩				中間テスト 期末テスト	思考 判断 表現 ○生徒が自然の事物・現象の中に問題を見いだせる。 ○見通しをもって観察, 実験などを行い, その結果を分析して解釈することができる。 ○科学的に探究する過程において思考・判断・表現をしている。	・テストの思考・判断・表現の観点 ・小テストの思考・判断・表現の観点 ・実験レポート、実験中の協力 ・発言内容など
10	「エネルギー」運動とエネルギー 1章 力の合成と分解 2章 物体の運動 3章 仕事とエネルギー						
11	4章 多様なエネルギーとその移り変わり 5章 エネルギー資源とその利用						
12	「地球」 宇宙を観る 1章 宇宙の天体 2章 太陽と恒星の動き						
1	3章 月と金星の動きと見え方	期末テスト	主体的に学習に取り組む態度 ○生徒が自然の事物・現象に進んで関わり, 見通しをもって 振り返ることができる ○さまざまな問題点に対し, 科学的に探究することができる。	・持ち物、忘れ物 ・授業態度 ・ノート ワーク等の整理など			
2	「環境」自然と人間 1章 自然界のつり合い 2章 さまざまな物質の利用と人間 3章 科学技術の発展 4章 人間と環境						
3	5章 持続可能な社会をめざして						

●学習目標

<p>○聞くこと、読むこと、話すこと(やりとりや発表)、書くこと(の力をバランスよく伸ばし、実際のコミュニケーションで活用できるようにする。</p> <p>○場面や状況などに応じて、身近な話題について情報や考えを理解したり、自分の考えを表現し、伝え合ったりすることができる力を身につける。</p> <p>○異文化理解を通して視野を広げ、相手に配慮しながら主体的に英語を用いてコミュニケーションをはかろうとする姿勢を身につける。</p>
---

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 Sunshine English Course 3 授業配布プリント 新英語のワーク3 (明治図書) 整理と対策 聞きたレ (浜島書店)	持ち物	教科書 タブレット ノート ファイル 大 新英語のワーク3
学習の進め方	<p>&lt;確かな学力を身につけよう&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に英語を使って、積極的にコミュニケーションをとるようにしましょう。よくわからない部分があっても、読み続けたり、聞き続けることが重要です。</li> <li>・「読む」「書く」「聞く」「話す」の4つの力をバランスよく身につけるため、授業中の先生の指示に従って効率よく学習しましょう。</li> <li>・先生の発音をしっかり聞き、英語らしいリズムやイントネーションを意識しながら大きな声で音読しましょう。</li> </ul> <p>&lt;家庭学習について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・短時間でよいので、毎日、継続して学習するようにしましょう。</li> <li>・授業で学習した内容を、その日のうちに復習しましょう。</li> <li>（例）教科書を音読する、単語をノートに書いて練習する、本文を暗唱する</li> <li>・単語や本文を覚えるためには、声に出しながら書くと効果的です。(身体の五感を使って学ぶ)</li> <li>・『整理と対策』を計画的に進め、提出日を守りましょう。</li> <li>・Base In Osaka や e-ライブラリやスタディサプリを積極的に使って家庭学習をするようにしましょう</li> </ul> <p>&lt;定期テストについて&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書やノート(プリント含む)、ワーク2冊を丁寧に見直して、間違った部分をもう一度やっておきましょう。</li> <li>・教科書の文を音読・暗唱できるようにしましょう。</li> </ul>		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちがいを恐れず、授業中の活動に積極的に取り組みましょう。</li> <li>・チャイム(本鈴)で授業がスタートできるよう、授業の準備を済ませて、着席しておきましょう。</li> <li>・宿題をきちんとやって、授業に臨むようにしましょう。</li> <li>・よくわからないことや疑問点があれば、質問するようにしましょう。</li> <li>・課題にはきっちりと取り組み、提出期限を必ず守りましょう。</li> </ul>		

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	評価の観点	評価の場面・方法	
4	ask [tell / want] ~(人) to... It is ~ (for+人) to... 主語+be 動詞+形容詞+that ~.	知識 技能	○単語・文法・文構造を正しく用いる知識を身につけているか	ペーパーテスト 授業でのワークシート リスニング課題 音読の取り組み 英作文など
5	現在完了形(完了)(継続) 現在完了進行形  Step1 聞き上手になろう			
6	動詞+人+that~ 主語+動詞+目的語+補語(名詞/形容詞) 主語+動詞+目的語+動詞の原形 Power-Up1 Step2	主體的に学習に取り組む態度	○授業中、積極的に発表しているか ○わからない部分があっても、聞き続け話そうとしているか ○課題への取り組み	授業態度、遅刻、忘れ物  日々の課題  提出課題  ロイロノートでの音読
7	Our Project7 Reading1			
9	分詞の後置修飾 (現在分詞・過去分詞) speaking: 不良品を交換しよう	11	関係代名詞(目的格) 関係代名詞の省略	12
10	関係代名詞(主格) ポスターから情報を読み取ろう			
11	関係代名詞(主格) ポスターから情報を読み取ろう	1	Our Project8	2
12	Our Project8			
1	仮定法過去 / I wish+主語+(助) 読み物 Malala's Voice for the Future	1	Our Project8	2
2	Special Project			

●学習目標

<p>○音や音楽への興味・関心を養い、音楽活動の楽しさを体験することを通して、生活を明るく豊かなものにし、生涯にわたって音楽に親しんでいく態度を育てる。</p> <p>○多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、様々な鑑賞を通して音楽の良さや多様性を感じ取る。</p> <p>○豊かな音楽活動をめざし、基礎的な表現(歌唱・器楽・創作)の技能を身につけ、創意工夫して表現する能力を高める。</p>
---

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 中学生の音楽2・3上、2・3下 (教育芸術社) 中学生の器楽	持ち物	教科書(2・3上、2・3下、器楽) ファイル2冊 筆記用具 アルトリコーダー (ワーク)
学習の進め方	<p>〔豊かな学力を身につけよう〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○興味・関心をもって授業に臨む。</li> <li>○授業の準備をきちんとする。(忘れ物をしない)</li> <li>○話をよく聞き、意欲的に練習や活動に参加する。</li> <li>○授業の中で学習した曲について、意見や感想を持つようにする。</li> </ul> <p>〔家庭学習〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実技の練習(歌唱・リコーダー・リズム打ち)を行う。</li> </ul> <p>〔定期テスト〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実技テストは基本として授業時間内に行うが、家庭での宿題として行う場合もある。</li> <li>○毎回の授業での活動や練習を大切にする。</li> <li>○定期テストは每学期行う。授業内容をしっかりと理解すること。</li> </ul>		
学習上の留意点	<p>合唱は一人ではできない体験です。みんなと協力してのびのびと表現ができる雰囲気を作り、授業を通して音楽のもつ美しさ、素晴らしさを感じとり意欲的に取り組みましょう。また美しいハーモニーを作ったり、よりよい演奏をするためには「聴く」ということも大切なことです。「音」はすぐに消えてしまう1回限りのものなので、集中して曲や音を聴くようにしましょう。</p> <p>リズム感も音楽には欠かせない要素の一つであることを理解し、体で感じながらリズム感を養うよう努力しましょう。</p>		

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	歌唱「校歌」 「おおシャンゼリゼ」 「花」	期末テスト	知識 技能 ○声部の役割と全体の響きとの関わりを理解してどのように音楽表現するかについて思いや意図をもっているか。 ○楽器の特徴をとらえ正しい奏法を身につけ表現しているか。 ○さまざまな音楽の背景にある文化や歴史を総合的に理解し聴くことができているか。	歌唱、器楽 実技テスト 定期テスト ワークシート ワーク
5	「大地讃頌」			
6	AR「ラヴァースコンチェルト」 「威風堂々」			
7	鑑賞「ブルタバ(モルダウ)」 「アイーダ」	期末テスト	思考 判断 表現 ○歌詞の内容や曲想を感じ取りながらどのように表現したらよいか自分なりの思いや意図を持っているか。 ○声部の役割と全体の響きとの関わりを理解し、表現を工夫して歌っているか。 ○曲想にふさわしい歌い方で表現しているか。 ○日本の音楽の特徴を感じ取って聴くことができているか。	歌唱、器楽 定期テスト 実技テスト ワークシート
9	歌唱「ミュージックフェスティバルの曲」 「マイバラード」			
10	歌唱「花は咲く」 AR「威風堂々」 「赤とんぼ」 鑑賞「展覧会の絵」			
11	歌唱「旅立ちの日に」 鑑賞「ボレロ」			
12	歌唱「旅立ちの日に」 鑑賞「ボレロ」	学年末テスト	主体的に学習に取り組む態度 ○積極的に「歌唱」「器楽」「鑑賞」「創作」に取り組むことができたか。 ○曲想を味わい、イメージを持って聴く学習に関心を持ち、主体的に取り組もうとしているか。	歌唱 ワークシート ワーク
1	鑑賞「能『敦盛』」			
2	歌唱「卒業式の歌」			
3	「河内長野市民歌」			

●学習目標

- 主体的に美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を想像していく意欲と態度を高めよう。
- 対象を深く見つめ感じ取る力や想像力を一層高め、独創的・総合的な見方や考え方を培おう。
- 豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し、創造的に表現する能力を伸ばそう。
- 自然の造形、美術作品や文化遺産などについての理解や見方を深め、心豊かに生きることと美術との関りに関心を持ち、良さや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高めよう。

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 美術2・3上 学びの実感と深まり 美術2・3下 学びの探求と未来 (日本文教出版) 副教材 資料集 感じる表す 美術 (浜島書店)	持ち物	教科書 美術資料 ノート 絵の具セット 筆記用具
学習の進め方	<p>[確かな学力を身につけよう]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習のねらいをしっかりとらえ、目標をもって授業に臨もう。</li> </ul> <p>&lt;表現活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな発想力・計画的な構想力のもと試行錯誤をしながらも粘り強く取り組み、達成感や充実感を味わおう。</li> </ul> <p>&lt;鑑賞活動&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美術作品などに対して自分の価値意識を持って味わい、自身の意見や感想をしっかりと持とう。</li> </ul> <p>[家庭学習]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○テレビや新聞などで美術関連の番組や記事などに興味・関心を持とう。</li> <li>○美術館や博物館で本物に触れる機会をつくろう。</li> <li>○自分の作品を飾るなどして、生活の中に生かそう。</li> </ul> <p>[定期テスト]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○定期テストは毎学期行う。</li> <li>○授業内で行うテスト範囲についての説明をしっかりと理解すること。</li> <li>○定期テストでは知識だけではなく、思考、判断、表現の観点もみる。</li> </ul>		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○チャイム着席を守ろう。</li> <li>○授業に必要なものを忘れないようにしよう。</li> <li>○説明をしっかりと聞き、授業のねらいを持とう。</li> <li>○創意工夫をして粘り強く取り組み、達成感を味わおう。</li> <li>○後片付けは責任をもってきちんとしてしよう。</li> <li>○作品の制作ペースには個人差があるため補習や家庭学習で補い、きちんと仕上げて、期限を守って提出しよう。</li> <li>○配布した資料は、貼り付けるなどしてきちんと整理しよう。</li> </ul>		

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4 5 6 7	オリエンテーション デザイン学習 レイアウト デザイン実習1 デザイン実習2	知識 技能 中間テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>○感性や造形感覚を働かせ、形や色彩などの基礎的な表し方を身に付けている。</li> <li>○自分の意図に応じて材料や用具を生かしたり、制作の順序を考えたりするなど、創意工夫している。</li> </ul>	定期テスト ワークシート 作品
9 10 11 12 1 2 3	日本美術史 作品「仮面」 シュールレアリスム ポップアート 卒業制作	思考 判断 表現 中間テスト 学年末テスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>○感性や想像力を働かせ、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に豊かに発想することができる。</li> <li>○形や色彩の構成などを工夫し、心豊かな表現の構想を練ることができる。</li> <li>○美術文化や文化遺産などに親しみ、味わい、理解している。</li> </ul>	定期テスト ワークシート等への記述 作品
		主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>○意欲的に授業に参加している。</li> <li>○作品制作や鑑賞の力をつけるために、楽しく主体的に取り組んでいる。</li> <li>○学習内容をまとめ、整理している。</li> </ul>	授業態度 授業遅刻 提出物の状況 班活動 忘れ物

●学習目標

\*心身の調和のとれた発達を促し、生涯を通じて健康で明るい生活ができるようにする。

- 運動の合理的な実践を通して運動の楽しさや喜びを味わう。
- 知識や技能を身に付け、運動を豊かに実践することができるようにする。
- 運動を適切に行うことによって、体力を高め、心身の調和的発達を図る。
- 運動における競争や協同の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たすなどの意欲を高める。
- 健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を身につける。

●学習を進めるに当たって

使用教材	[教科書] ・中学保健体育 [学研] [副読本] ・中学体育実技 [学研] ・保健学習ノート [正進社]	持ち物	<体育> ・半袖・ハーフパンツ ・ジャージ上下 ・単元で必要なもの(水着など) ・タブレット、体育ファイル <保健> ・保健2点セット(教科書・ワーク)
学習の進め方	[豊かな学力を身につけよう] ○体育分野 ・あらゆる領域での運動能力の向上を図るとともに生涯を通じて、行うことができるスポーツを選択できるようにする。 ・仲間と協力して互いに励ましあいながら課題に挑戦する。 ・ルールやマナーを守り安全な環境で仲間と運動を楽しむ。 ○保健分野 ・健康的な生活や病気の予防、安全への留意について理解し、生涯を通じて心身共に健康に生きるようとする力をつける。 [家庭学習] ・スポーツを通じて、生活的自立を心がける。(基本的な生活習慣を身に付ける。)		
学習上の留意点	[定期テスト] ・日ごろより授業中の説明や資料などを整理しておこなう。(ノート) ・テスト範囲のお知らせプリントで内容を確認してしっかり勉強する。 ・更衣を素早く済ませ、始業チャイムまでに準備や整列をし、準備運動を始める。 ・安全面を十分に考慮し、準備や片付けは、協力して行う。 ・仲間のために規律を守り、積極的に授業に参加し、活動量を増やす。 ・先生や仲間のアドバイス等を聞き、常に自分に置き換えて、考える。 ・何事にも、あきらめないうで挑戦し、自身の現状を理解し、目標を立て、努力をする。 ・授業(体育・保健の両方)の説明や話はしっかり聞き、ノートや資料に書き込む。 ・授業(体育・保健の両方)では準備物の忘れ物をしない。		

学習計画		評価に当たって			
月	単元計画	保健 試験	評価の観点	評価の場面・方法	
4	・集団行動(男女共通) ・ラジオ体操第二(男女共通) ・体づくり運動(レクリエーション)(男女共通)	健康な生活と病気の予防	知識技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元での重要語句やルール等の用語を理解できている。</li> <li>運動の行い方や健康・安全の確保の仕方などの科学的知識を基に運動の技能を身に付けている。</li> <li>運動やスポーツの多様な関わり方を場面に応じて選択し、実践することができている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期テスト</li> <li>授業での活動の様子(観察)</li> <li>実技テスト</li> </ul>
5	・スポーツテスト(男女共通) ・陸上競技【ハードル】(男子)				
6	・球技【サッカー】(男子) ・球技【バスケットボール】(女子)				
7	・水泳(クロール・平泳ぎ・背泳ぎ)	健康と環境	思考判断表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けての運動の取り組み方を工夫している。</li> <li>自己や仲間の考えたことを他者に伝えているそれらを振り返りシートに書きこむことができている。</li> <li>運動を継続して楽しむための自己に適した関わり方を見つけている。</li> <li>授業(体育・保健の両方)の説明や話をしっかりと聞き、ノートや資料に書き込む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中のミーティングなど(観察)</li> <li>授業中の発言(観察)</li> <li>振り返りシートなどの内容</li> <li>個人ノートやレポート、提出物の内容。</li> <li>定期テスト</li> </ul>
8					
9	・集団行動 ・陸上競技(体育大会に向けて)(男女共通)				
10	・球技【アダブテッドスポーツ】(男子) ・球技【ソフトボール】(女子)	文化としてのスポーツ	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>更衣を素早く済ませ、始業チャイムまでに準備や整列をしている。</li> <li>安全に気を配り、準備や片付けを協力して行うことができている。</li> <li>練習や試合、発表などに意欲を持って取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業中の活動量(観察)</li> <li>仲間への声かけ、指示(観察)</li> <li>授業中の発言、発表の様子(観察)</li> <li>自身の健康や周囲の安全等について興味を示している(観察)</li> <li>運動の特性を理解している。(観察)</li> <li>授業ノートやワークの提出</li> </ul>
11	・球技【アルティメット】(男子) ・球技【バレーボール】(女子)				
12	・球技【バスケットボール】(男子) ・陸上競技【長距離走】(女子)				
1	・陸上競技【長距離走】(男子) ・ダンス(女子)				
2	・球技【バレーボール】(男子) ・球技【アルティメット】(女子)				
3					

●学習目標

<p>D 情報の技術</p> <p>(1)情報セキュリティと情報モラル (2)計測と制御(プログラミング)</p>
---

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 「技術・家庭 家庭分野」 開隆堂	持ち物	教科書 学習ファイル タブレット
学習の進め方	<p>《確かな学力を身に付けよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分で仮説を立て、実際にどのような動きをするか、確認しよう。</li> <li>○周りの友達の意見や作業を聞いたり、観察し、自分の考えをさらに深めよう。</li> <li>○繰り返し製作・実習に取り組み、最後まで粘り強く作品を完成させよう。</li> <li>○自分の意見をワークシートにまとめよう。</li> </ul> <p>実習中は、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○説明中をしっかりと聞き、絶対にふざけないようにしよう</li> <li>○周囲の友達と協力して取り組もうしよう。</li> <li>○何回も何回も繰り返し、プログラムの改善に取り組もう。</li> </ul> <p>《家庭学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校で習ったことを家で活用し、実践してみよう。</li> </ul> <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習したことをしっかりと復習し、テストに臨もう。</li> </ul>		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ワークシートを記入し、整理しておくこと。</li> <li>○教室移動の際もチャイム着席を守る。</li> <li>○授業に必要なものを忘れないようにする。</li> <li>○タブレットを正しく、丁寧に扱う。</li> <li>○タブレット使用後は、速やかに片付ける。</li> <li>○実習では作品を仕上げるまで取り組み、発表する。</li> <li>○ファイル・ワークシートは必ず期限までに提出すること。</li> </ul>		

学習計画		評価に当たって					
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法			
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>D 情報の技術</b></li> <li>・ 情報通信ネットワークにおける基本的な情報利用の仕組みを</li> </ul>	中間テスト 期末テスト	<b>知識 技能</b> ・インターネットなどの情報通信ネットワークの構成と安全に情報を利用するための基本的な仕組みについての知識を身に付けている。 ・コンピューターを用いた計測・制御の基本的な仕組みについての知識を身に付けている。	ペーパーテスト ワークシート 実習作品			
5							
6							
7							
8					思考 判断 表現	・情報に関する技術の利用場面に応じて適正に活動している。 ・計測・制御の目的や条件を明確にし、社会的、環境的及び経済的側面から計測・制御に適した情報処理の手順を決定している。 ・簡単なプログラミングを作成できる。	ワークシート ペーパーテスト 実技 実習作品
9							
10							
11	主体的に学習に取り組む態度	・micro:bit を活用したプログラミング学習 ・情報社会において適正に活動しようとしている。 ・情報に関する技術にかかわる倫理観を身に付け、利用者への影響などを考え、プログラムを作成しようとしている。	ワークシート 行動観察				
12							
1							
2	期末テスト	・評価・活用					
3							

●学習目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けよう。</li> <li>・家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを理論的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養おう。</li> <li>・自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養おう。</li> </ul>
--

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 「技術・家庭 家庭分野」 開隆堂	持ち物	教科書・ファイル 【調理実習の際はエプロン・三角巾・マスク】
学習の進め方	<p>《確かな学力を身につけよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○説明はしっかりききましょう。</li> <li>○何事もじっくり考えて、自分にできる精一杯の努力をしましょう。</li> <li>○わからないところ、できていないところを明確にして、学習・実習をしましょう。</li> <li>○出来るようになったところ、自分の成長したところに自信を持ちましょう。</li> <li>○各実習においては、・安全第一に取り組みましょう。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明中は静かにしましょう。</li> <li>・清潔にしましょう。</li> <li>・マナーを守りましょう。</li> </ul> </li> </ul> <p>《家庭学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学校で習ったことを家で実践していきましょう。</li> <li>○家庭では、進んでお手伝いをし、家族の一員としての役割を果たしましょう。</li> </ul> <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○授業中に学習したことをしっかり復習しましょう。</li> </ul>		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>○忘れ物をしない。</li> <li>○提出物は期限を守り、きちんと提出しましょう。</li> <li>○くれぐれも安全を第一に実習を行いましょう。</li> <li>○実習においては、目的と方法を理解して取り組みましょう。</li> <li>○グループの活動では、仕事を分担し、協力して作業を行いましょう。</li> <li>○便利なものを利用したり、生活をよりよく工夫していきましょう。</li> </ul>		

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	<b>家族・家庭生活</b> 1. 自分の成長と家族・家庭生活 ①わたしの生活と家族・家庭	期末テスト	知識 技能  ・家庭のはたらきや、幼児の心身の発達について理解し、基礎的な知識を身につけている。 ・子どもの成長と家族や地域のかかわりについて基本的な知識をみにつけている。 ・家庭生活と消費について理解し、基礎的、基本的な知識を身に付けている。	定期テスト 小テスト 実習作品 行動観察 プリント
5	②家庭を支える社会			
6	2. 幼児の生活と家族 ①幼児のころと今の自分 ②幼児の体の発達 ③幼児の心の発達			
7	④発達にとってのおとなの役割 ⑤遊びが必要なわけ ⑥遊びを支える環境			
8	3. 幼児とのかかわり			
9	4. 家庭生活と地域のかかわり			
10	5. 持続可能な家庭生活	期末テスト	思考 判断 表現  ・幼児の心や体の発達段階などを考慮し、適切なかかわり方を考えたり、遊びを工夫しようとしている。 ・幼児のよろこぶ食事作りや、おもちゃのデザイン等の工夫ができています。 家族や地域とのかかわりの大切さや課題を見つけその解決を目指して工夫している。 ・自分や家族の消費生活を点検し、購入及び活用について考え、工夫している。	プリント 定期テスト ワークシートの記述
11	<b>消費生活・環境</b> 1. 家庭生活と消費			
12	2. 購入・支払いと生活情報			
1	3. 消費者被害と消費者の自立	期末テスト	主体的に学習に取り組む態度  ・意欲的に授業に参加している。 ・保育や家族、消費者教育について日常と絡め、楽しく主体的に取り組んでいる。 ・学習内容をまとめ、整理している。	授業遅刻・忘れ物 授業態度 ワークシートへの記述
2				
3				